

愛知県栄養士会設立80周年記念イベント
健康づくり提唱のつどい開催要領 (案)

1 目 的
2026年はアジア競技大会・アジアパラ競技大会が愛知県内で開催され、県民のスポーツへの関心の高まりや取り組みが増えることが期待される。
スポーツを楽しむためには、適切な食事やそれを食べる健康なお口が大切になる。
そこで、スポーツへの関心の高まりに併せ、スポーツと食事・口腔についての意識を高めてもらうために、スポーツにちなんだテーマで啓発を行う。

2 名 称
愛知県栄養士会設立80周年記念イベント
愛知県健康づくり提唱のつどい

『わたしの勝負めし』ープロ選手を支える食事ー

3 日 時
2026年2月11日 (水・祝日) 13:10～14:40

4 場 所
ウイंकあいち 5階小ホール (名古屋市中村区名駅)

5 主 催
公益社団法人愛知県栄養士会
6 共 催 (申請中)
一般社団法人愛知県歯科医師会

7 協 賛
ヤクルトグループ
(株式会社ヤクルト東海、愛知中央ヤクルト販売株式会社、名古屋ヤクルト販売株式会社、東三河ヤクルト販売株式会社、ヤクルト本社中日本支店)

8 後 援 (申請予定)
愛知県 名古屋市
9 協 力 (申請予定)
公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会

10 対象者及び人数
一般県民 250名 (最大300名) 事前申込制 (当日受付有)

11 参加費 無 料

12 内 容

12:45～ 受付開始 (13:15パネリスト入り)
13:10～ ヤクルトグループ広報ビデオ：腸に関するビデオ上映 (15分)
13:25～ 主催者あいさつ
13:30～ 立浪氏紹介ビデオ (5分)
13:35～14:00 パネルディスカッション「わたしの勝負めし」
パネリスト① 立浪和義 (元中日ドラゴンズ監督・愛知県歯科医師会8020県民健口大使)
パネリスト② 歯科医師 (県歯科医師会所属)
パネリスト③ 塚原丘美 (名古屋学芸大学教授・日本栄養士会副会長)
司 会 小久保友貴 (愛知県龍徳大学准教授・公認スポーツ栄養士)
14:00～14:15 「わたしの勝負めし」エピソード紹介 (希望者のみ参加申込時に投稿)
14:15～14:40 記念抽選会 (立浪氏サインボール他)・写真撮影

13 予算案

〔収入〕

項目	金額 (円)	内訳
協賛金	600,000	ヤクルトグループ協賛金
本会事業費	0	
合計	600,000	

〔支出〕

項目	金額 (円)	内訳
謝金	210,000	パネリスト等3名分
会場費	80,000	会場費及び設備借用費
参加者記念品	150,000	抽選会景品費及び来場者記念品
旅費	65,000	パネラー及びスタッフ旅費
スタッフ屋食代	30,000	スタッフ屋食代
印刷製本費	25,000	チラシ等印刷費
事務消耗品費	10,000	プログラム用紙ほか
事務運営費	30,000	事業予算の5%
合計	600,000	

参加無料

愛知県栄養士会設立80周年記念イベント
健康づくり提唱のつどい

わたしの勝負めし

～プロ選手を支える食事～

2026年 2月11日 水・祝
13:10～14:40

会場

ウインクあいち
(愛知県産業労働センター)
5階小ホール

申込

定員 250名 (先着順)

愛知県栄養士会
ホームページまたは
右のQRコードから



受付期間：2025年12月11日(木)
～2026年1月11日(日)

開催内容

スポーツを楽しむためにも、栄養とお口の健康が重要です。
元中日ドラゴンズ監督の立浪氏をお招きし、栄養・口腔の専門家と
「わたしの勝負めし」をテーマにパネルディスカッションを行います。

【パネリスト】 立浪 和義 元中日ドラゴンズ監督

愛知県歯科医師会8020県民健口大使

塚原 丘美 名古屋学芸大学教授・日本栄養士会副会長

歯科医師 愛知県歯科医師会所属

写真

8020県民健口大使

【司会】 小久保友貴 愛知淑徳大学准教授・公認スポーツ栄養士

立浪 和義氏

* 当日、事前参加申込をされた方の中から、立浪さんサイン入りボールほか景品が当たる抽選会があります

主催：公益社団法人愛知県栄養士会

共催：一般社団法人愛知県歯科医師会

協賛：ヤクルトグループ(株式会社ヤクルト東海、愛知中央ヤクルト販売株式会社、

名古屋ヤクルト販売株式会社、東三河ヤクルト販売株式会社、ヤクルト本社中日本支店

後援：愛知県、名古屋市

協力：公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会

【お問い合わせ】公益社団法人愛知県栄養士会 ☒ mail@aichiken-eiyoushikai.or.jp

「健康づくり提唱のつどい」の計画への想いとお願ひ

1 一般県民を対象に設立80周年記念事業として計画する

「健康づくり提唱のつどい」はヤクルトグループの協賛事業で、東海ブロックの県栄で順番に行なっている。

対象は、一般県民に対して行いできるだけ多くの方に参加いただく内容を検討する必要がある。

現在、愛知県歯科医師会の全面的協力により、立浪氏（元中日ドラゴンズ監督）をお願いすることで調整が進んでおり、多くの県民の方に参加いただけることが期待できる。

また、本会の設立80周年記念事業として開催することで、県民に対して本会が歴史ある会というイメージを伝えることができると同時に、盛大に記念事業として開催することで設立から現在まで引き継がれてきた諸先輩方に喜んでいただけるのではないかと考える。

2 関係行政機関、団体への名義使用の申請を行う

愛知県、名古屋市には後援名義の使用許可願を、アジア競技大会関係には協力名義の使用許可願をそれぞれ行うが、行政機関への後援依頼は行政機関でのチラシの掲示をお願いすることができるので、県内の多くで掲示されることで未入会の管理栄養士・栄養士の方も目にされることが期待でき、本会が魅力ある活動を行っていることを伝えることができるようになる。（会員増対策につなげる）

また、アジア競技大会関係では、大会終了後に「アジア競技大会に向けて栄養士会はどんな支援・協力をされましたか？」と尋ねられた時、選手の食事の食品構成とモデルメニューづくりのほか、県民に向けてのスポーツと栄養のつどいを開催したと、自信をもって回答することができる。

3 作成するチラシの広域的掲示を行う

作成するチラシは、愛知県及び名古屋市に依頼する時期に併せ、会員への一斉メールを利用して会員の所属への掲示をお願いして、少しでも多く目にしてもらう場所を拡大する。このことは、役員でない会員にも本会事業の活動に参加してもらう機会をつくり本会に対するイメージを良くしてもらうことが期待できる。

4 会員のみなさんでつどいを開催する

現在予定している会場は、椅子の設営も含め本会で準備・運営する必要がある。

そこで、各職域から2名ずつ運営に参加してくれる方を募り、運営に当たる。（旅費・弁当を支給）

推薦いただく方には新任期など経験の浅い方も含めていただき、本会の事業の体験をとおして理解を深めていただき、今後の役員養成につなげることを期待する。